

放射第35号線沿道地区のまちづくりに関する アンケート調査結果

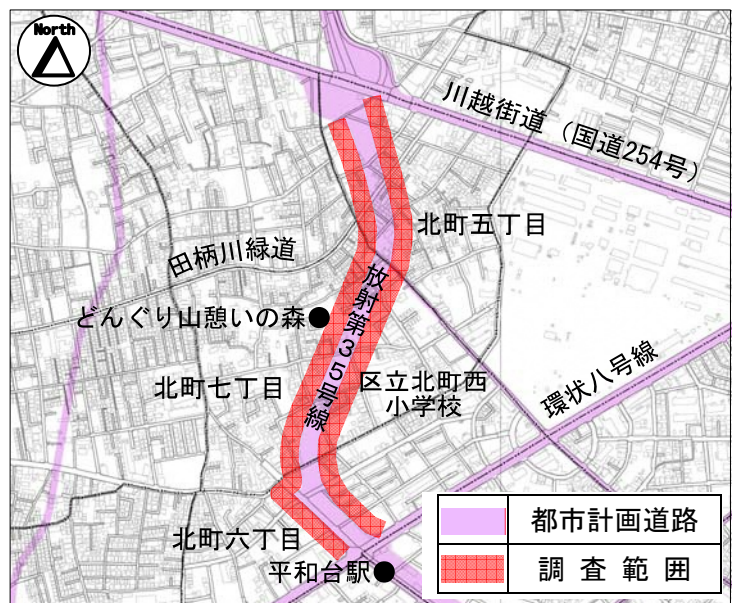
平成22年1月

練馬区環境まちづくり事業本部 都市整備部 東部地域まちづくり課

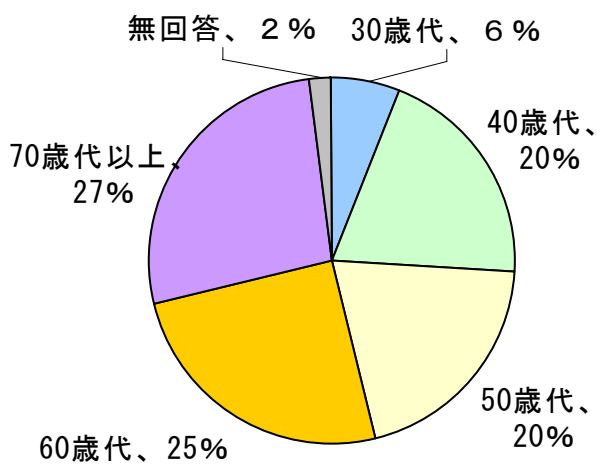
【調査の概要】

- ◆ 実施時期：平成21年11月
～12月7日（投函の締め切り）
- ◆ 発送・回収方法：郵送
- ◆ 総発送数：314通
- ◆ 回答者数：115名
- ◆ 回答率：37%

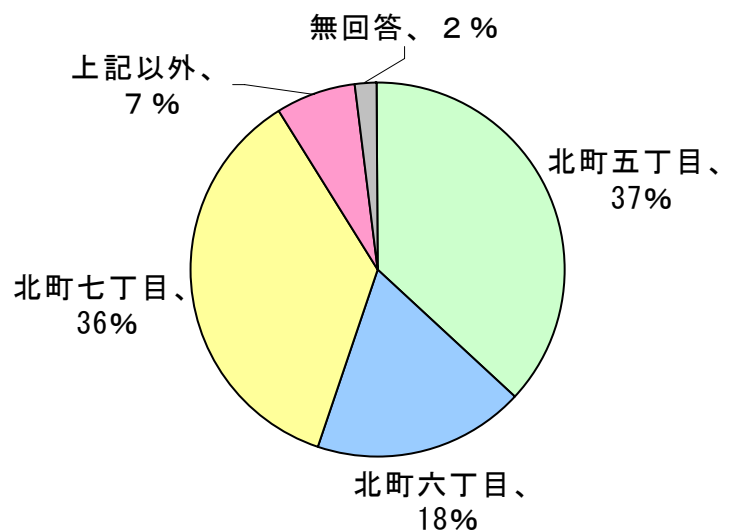
【調査範囲】



問1 あなたの年齢を次の中からお選びください。



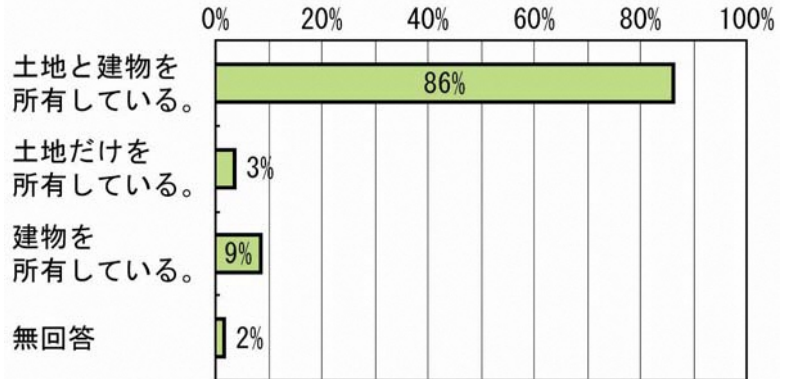
問2 あなたの居住地を次の中からお選びください。



問3 沿道部の土地・建物の所有状況を次の中から一つお選びください。

【回答状況】

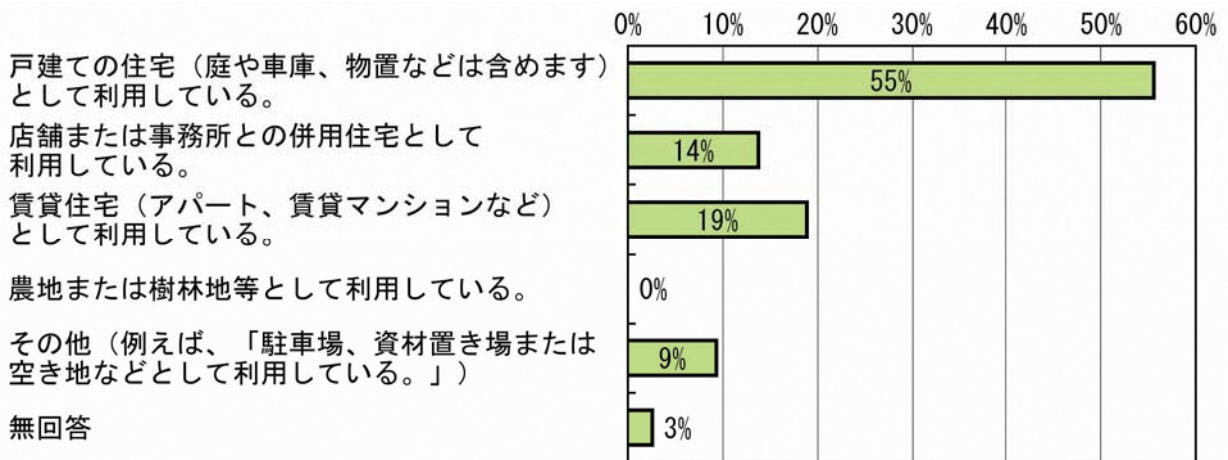
土地・建物の所有状況については、「土地と建物を主有している。」が約86%と最も多く、次いで「建物を所有している。」が約9%を、「土地だけを所有している。」が約3%を占めています。



問4 所有されている土地・建物は、現在、どのように利用されていますか。次の中から一つお選びください。

【回答状況】

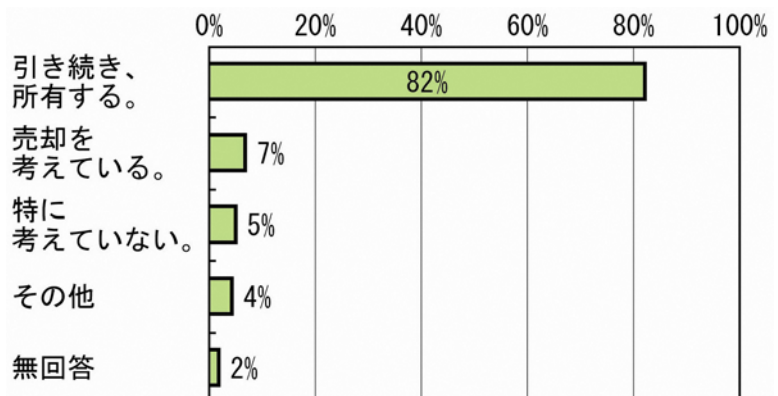
土地・建物の利用状況については、「戸建ての住宅（庭や車庫、物置などは含めます）として利用している。」が約56%と最も多く、次いで「賃貸住宅（アパート、賃貸マンションなど）として利用している。」が約19%を、「店舗または事務所との併用住宅として利用している。」が約14%を占めています。



問5 放射第35号線の開通後における、あなたの土地・建物の所有に対するご意向を次の中から一つお選びください。

【回答状況】

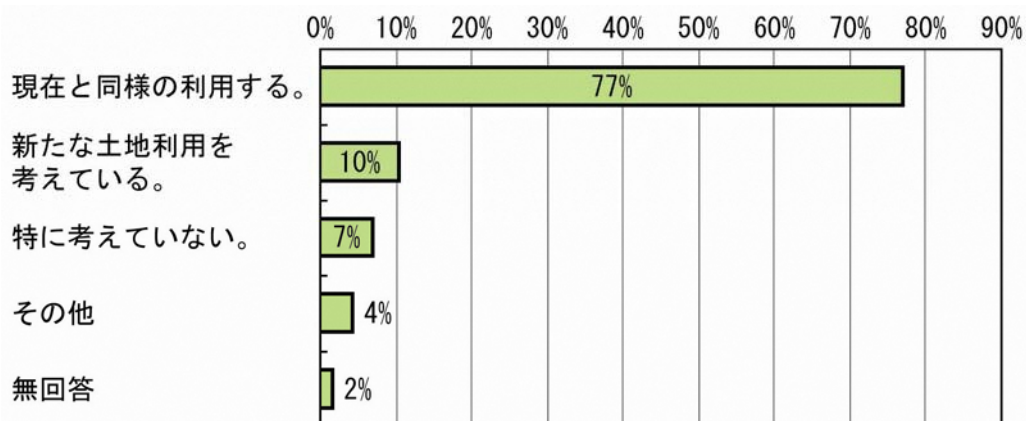
道路開通後の土地・建物の所有については、「引き続き、所有する。」が約82%と最も多く、次いで「売却を考えている。」が約7%を、「特に考えていない。」が約5%を占めています。



問6 放射第35号線の開通後における、あなたの土地・建物の利用に対するご意向を次の中から一つお選びください。

【回答状況】

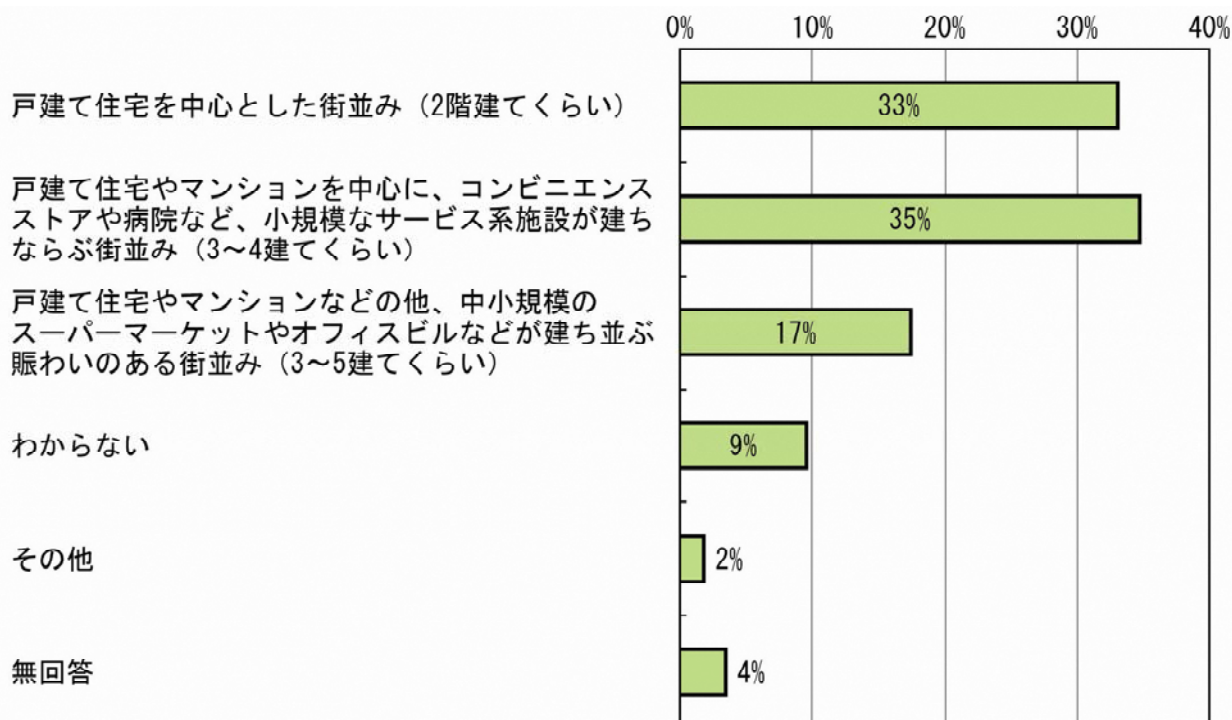
道路開通後の土地・建物の利用については、「現在と同様の利用とする。」が約77%と最も多く、次いで「新たな土地利用を考えている。」が約10%を、「特に考えていない。」が約7%を占めています。



問7 放射第35号線開通後の沿道部にふさわしいと思われる街並みのイメージを次の中から一つお選びください。

【回答状況】

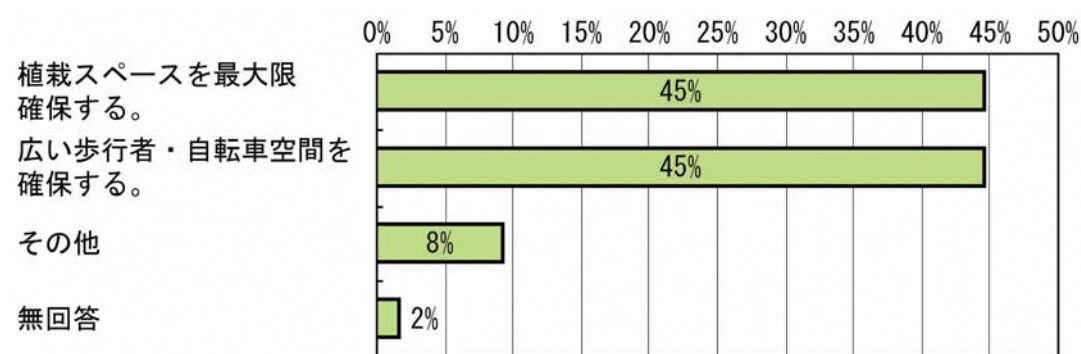
道路開通後の沿道の街並みのイメージについては、「戸建て住宅やマンションを中心に、コンビニエンスストアや病院など、小規模なサービス系施設が建ちならぶ街並み」が約35%と最も多く、次いで「戸建て住宅を中心とした街並み」が約33%を、「戸建て住宅やマンションなどの他、中小規模のスーパーマーケットやオフィスビルなどが建ち並び賑わいのある街並み」が約17%を占めています。



問8 放射第 35 号線の環境施設帯を整備するに当たり、特に重要視すべきとお考えを次の中から一つお選びください。

【回答状況】

環境施設帯については、「広い歩行者・自転車空間を確保する。」と「植栽スペースを最大限確保する。」がほぼ同率でそれぞれ約 45%を占めています。



問9 その他、放射第 35 号線沿道地区のまちづくりに関するご意見やご要望などをおきかせください。

【回答状況】

自由回答では、放射第 35 号線関連事項が 63 件、沿道地区関連事項が 23 件と、合計 86 件のご意見・ご要望が寄せられました。

放射第 35 号線関連の主な意見は、環境施設帯に関するものが 23 件と最も多く、次いで自動車交通による騒音・排気ガスに関するものが 17 件、事業スケジュールに関するものが 14 件と続いています。

また、沿道地区関連の主な意見は、平和台駅周辺に関するものが 8 件と最も多く、次いで生活道路に関するものが 7 件、まちづくりの方向性に関するものが 6 件と続いています。